

獨協大学 × 明治安田 フードドライブプロジェクト



県内営業ルートを活用し、
フードドライブの
課題である
「回収・運搬」を解決

明治安田生命は、お客さまに「確かな安心を、いつまでも」をお届けする使命のもと、お客さま・地域社会・未来世代・働く仲間との絆を大切に、「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしています。



みんなの健活プロジェクト

- ・ヘルスケア分野の国内有数の研究機関「弘前大学」と共同開発した「一度で分かる!すぐ分かる!よく分かる!」をコンセプトにしたコンパクト型の検診プログラムを実施
- ・道の駅、公民館等での健康増進イベントの開催
- ・Jリーグウォーキングの開催

地元の元気プロジェクト

- ・公民館にて「健康」、「そうそく」等の定期講座を開設
- ・お祭りへの助成・参加
- ・Jクラブ等の協力によるサッカー教室の開催
- ・地元若手アスリートへの支援
- ・小学生から高校生を対象とした出張授業「金融・保険教育」の実施

事業紹介

地域社会の多様なニーズにお応えすべく、地元に着した活動を行っています。その一環として、地域のみなさまの健康増進と豊かなまちづくりへの貢献をめざして、「ひとに健康を、まちに元気を」を合言葉に「みんなの健活」と「地元の元気」の2つのプロジェクトに取り組んでいます。

埼玉県とは2018年に包括的連携協定を締結し、協働で県民サービスの向上や地域活性化に取り組んでいます。

食品ロス削減のために

営業職員が定期的に食品を回収し、
地域の団体に提供することで、
「回収・運搬」の課題を解決

明治安田では2022年より食品ロス削減のため、家庭などで余った食品を持ち寄り、子ども食堂などに寄附するフードドライブ活動を、様々な主体と連携して実施しています。当社は県内に6支社、各地に営業拠点を有しており、この営業ルートを活用してMYリンクコーディネーター（営業職員）が、集められた食品を定期的に回収し、地域のフードパントリーや子ども食堂などに届けています。本取組みは2024年2月、「令和5年彩の国埼玉環境大賞奨励賞」を受賞しました。



2025年11月、パレスホテル大宮にて「第3回 明治安田埼玉本部 異業種交流会」を開催しました。当交流会は、地域を支える企業・団体の持続的成長に貢献することを目的としており、フードドライブ賛同企業さまを含め、約300社・400名超の方にご参加いただきました。第1部では、埼玉県環境部資源循環推進課長他にご講演いただき、埼玉県におけるサーキュラーエコノミーの取組について参加企業のみなさまへ共有いたしました。第2部では、業種を超えた企業マッチングを行いました。ご参加いただいた企業の方からは新たな事業展開ができた感謝のお声をいただいております。



2025年12月明治安田埼玉東支社のフードドライブ活動賛同事業所の一つである「草加市役所」に設置したフードドライブBOXを目にしたことをきっかけに、獨協大学が災害備蓄品1,600人分をフードパントリー事業者に寄贈しました。獨協大学と明治安田はともに「そうかSDGsパートナー」に登録しており、両者の協働事業として「草加SDGs認定プロジェクト」第3号に認定されました。



明治安田生命保険相互会社 埼玉本部からのメッセージ

当社が日々お客さまのところへ訪問し、お話ししている中で、「SDGsの取組をしたいが、具体的に何をしたらいいかわからない」とのご相談を受けます。そのような企業さまへ、当社と連携したフードドライブのお話をし、共感していただくことで活動の輪を広げていきたいと思っております。

今後さまざまな取組を通じて、地域に寄り添い、持続可能な社会づくりに貢献できるよう努めてまいります。